■製品、使用上のお問い合わせおよびご要望は

株式会社 日本トリム

フリーダイヤル 0120-328-106（ミズハ トリム）

受付時間 9:00〜18:00／土日祝日は休業日
※最寄りの事業所につながります。

発売元

株式会社日本トリム
本社／大阪市北区梅田2-2-22 ハービスENTオフィスタワー22階 PHONE.06-6456-4600

改訂日：平成26年9月26日

アンダーシンク型電解水素水整水器
水道直結連続生成型

TRIM ION US-100L 取扱説明書

目 次

この度はトリムイオンUS-100Lをお買い求めいただきまことにありがとうございました。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

本製品は医療用物質生成器として認証（医療機器製造販売認証番号:224AGBZX00024A01）を受けております。
［効能又は効果、使用目的］は以下の通りです。

> **［効能又は効果、使用目的］**
> **胃腸症状改善のための飲用アルカリ性電解水の生成。**
> **一般家庭で使用すること。**
> 胃腸症状の改善とは
> ● 胃もたれや胃の不快感をやわらげます。
> ● 胃腸の働きを助け、お通じを良好にします。

※本書での記載について
当社では、電気分解して陰極から生成される抗酸化性のある水素を含んだ飲用アルカリ性電解水を電解水素水、陽極から生成される酸性電解水を酸性水と呼びます。

安全上のご注意

ここに示した「⚠警告」・「⚠注意」は人への危害、財産への損害を防止するための重要な内容を記載していますので必ずお守りください。

表示マークについて

■特に下記の警告マークが付いている文書は必ずお守りください。
誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を区分し、説明しています。

警告	死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	注意	傷害を負う可能性または物的損害が想定される内容です。

■表示
お守りいただく内容の種類を次の表示マークで説明しています。（次は表示マークの一例です）

	禁止を示す内容です。		使用者の行為を指示する内容です。

安全上のご注意 ―必ずお守りください―

 警告

禁止	● **電源コードを傷つけたり、破損するようなことはしない。** ・ステープルなどで固定したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。 ● **1つのコンセントに多数の電気製品の電源コードを接続しない。** ● **表示された電源電圧（AC100V）以外の電圧で使用しない。** ● **ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしない。**
禁止	● **ご自身での本器の改造、分解、修理はしない。** ・本器の異常または故障した場合は、当社に修理を依頼してください。（裏表紙）
指示	● **コンセントに電源プラグを根元まで確実に差し込むこと。** ● **差し込み口がゆるいコンセントには、使用しないこと。** ● **電源プラグのほこりは、定期的に乾いた布で拭き取ること。** ● **電源コードを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜くこと。** ・電源コードが傷んだ場合などは、当社に修理を依頼してください。（裏表紙）
指示	● **本器を誤って水中に落としたときは、電源プラグをコンセントから抜き、本器を引き上げること。** ・当社に修理を依頼してください。（裏表紙） ● **本器の異常・故障が発生した場合は、直ちに使用を中止し電源プラグを抜くこと。** ・点検または修理は当社にご相談ください。（裏表紙）

安全上のご注意　ー必ずお読みくださいー

注意

禁止

- 医薬品を電解水素水で併飲しないこと。
- 腎不全、カリウム排泄障害などの腎臓疾患の方は電解水素水を飲用しないこと。
- 無酸症の方は、電解水素水を飲用しないこと。
- pH10以上の水は直接飲用しない。※pHの測定は定期的に行うこと。(P.17)
- 飲用に適合した水（水道水など）以外には使用しないこと。また、35℃を超えるお湯を本体側に通さないこと。(P.5)
- 次のような水は飲用しないこと。
  ・酸性水　・専用水栓の排水口から出る水　・pH測定液が入った水
- アルカリに弱いアルミ製容器や、酸に弱い銅製容器などは使用しないこと。
- 電解水素水は金魚や熱帯魚などの飼育水に使用しないこと。(P.24)

指示

- 次の方は電解水素水を飲む前に医師に相談してください。
  ・医師の治療を受けている方
  ・腎臓に障害がある方
  ・身体に異常を感じている方

  ※ご相談の際には、次のことをお伝えください。
  ・水道水に含まれるカルシウム、マグネシウム、ナトリウム、カリウムなどのミネラル分が増えること。
  ・pH9.5程度の水であること。
- 電解水素水を飲用して身体に異常を感じたとき、または、飲用し続けても症状に改善が見られないときは飲用を中止し、医師に相談してください。
- 電解水素水／浄水の毎日の使い始めは、取水モードを酸性水に切り替え、通水してください。
  通水時間の目安は、右表の通りです。

  通水後は、給止水ハンドルを閉じ電解水素水、または浄水に切り替え、飲用してください。

■通水時間の目安

毎日の使い始め	約1分間
2日以上使用しなかったとき	約3分間
1週間使用しなかったとき	約5分間
初めてご使用のとき、 またはカートリッジ交換時	約5分間

※1ヶ月以上使用しなかったときは、カートリッジの交換をお勧めします。

- pH9.5が飲用に適していますが、初めて飲用する方は電解水素水の水素水pHレベル1で少量から飲用してください。
  ・pH9.5はPH比色紙表の9.0と10.0の間の色が目安となります。
  ・初めて使用するときと、その後1ヶ月に1回以上pHの測定（P.17）をし、電解水素水がpHの目安に入っているかを確認してください。
- 電解水素水は、1日当たり500ミリリットル〜1000ミリリットルを目安に飲用してください。
- 生成水は生成後なるべく早く使用してください。また、電解水素水／浄水を保存する場合は、清潔なペットボトルなどの密閉容器に入れ冷蔵庫で保存し、2日以内に飲用してください。

安全上のご注意　ー必ずお読みくださいー

注意

指示

- 次の方は酸性水を使用する前に医師に相談してください。
  ・肌の弱い方
  ・アレルギー体質の方
- 酸性水を使用して肌に異常を感じたときは、速やかに使用を中止し、医師に相談してください。

禁止

- 空気孔を手や物でふさいだり、物をいれたりしないこと。
- 他の機器との接続および使用はしないこと。
- 本器に使用で許されている構造部品以外を実装、または接続しないこと。
- 給湯器や温水器に直結しないこと。
- 湿気の多いところでは使用しないこと。
- 水の出口を塞いだり、ホースを折り曲げたり、ねじったりしないこと。
- 本器の上に物を置かないこと。
- 本体を寝かした状態で使用しないこと。

指示

- 本器の設置場所は、平らな場所に置いてください。
  ・不安定な場所や傾いたところには置かないでください。
- 次のような場所には、設置しないでください。
  ・高温になる機器等の近く（60℃以上）
  ・直接日光が当たる場所や雨風にさらされる場所
  ・凍結の可能性がある場所
  ・油が付着しやすいところ
- 配管部を凍結させないでください。凍結の可能性がある場合は配管に布を巻くなどの凍結防止をしてください。
- 水栓の設置および移設は当社までご連絡ください。（裏表紙）
- アース線端子付きコンセントでアース線を必ず接続してください。アース線端子付きコンセントがない場合は、アース（接地）工事を必ず行ってください。
- 新築、水道改修作業を伴うリフォームなどや近くでの水道配管工事の直後は給止水ハンドルを開かないでください。ご使用の際は、水道水の蛇口を開け10〜15分程度の通水をし、配管内のごみを出してからお使いください。

安全上のご注意　―必ずお読みください―

注意

指示	● **長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。** ・再使用する場合は、全てのホース、浄水カートリッジや電源コードが正しく確実に接続され全てのスイッチが正常かつ安全に動作することを確認してください。また、使い始めは取水モードを酸性水に切り替え、通水してください。(P.2)
指示	● **pH測定液の取り扱いは次のことに注意してください。** ・目に入れたり、飲んだりしないでください。もし誤って飲用や点眼した場合は、水を大量に飲むこと、または水洗いを十分し、医師に相談してください。 ・火気に近づけないでください。 ・必ずフタをして乳幼児の手の届かないところに保管してください。 ● **PH比色紙表は、直射日光など光が当たる場所を避け、暗いところで保管してください。変色する場合があります。**
禁止	● **本器に水をかけたり、洗ったりしないこと。** ・誤って水がかかった場合は、乾いた布で拭き取ってください。 ・洗剤、漂白剤、アルコール、ベンジン、シンナー、クレンザー、殺虫剤などは使用しないでください。 ・お手入れは、柔らかい布に水を含ませ、かたく絞って拭いてください。 ・お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
指示	● **水の出口をふさがないでください。** ● **水栓の操作（特に止水時）は、ゆっくりとおこなってください。急閉止すると強い水撃（ウォーターハンマー）が発生し、配管の接続部が緩んだり、本体の部品が破損し水漏れをおこす恐れがあります。** ● **水栓や本体および接続部分に衝撃を与えないでください、故障の原因となります。** ● **水漏れをした状態のまま、使用しないでください。速やかに止水栓を閉め、当社にご連絡ください。** ● **当社指定の浄水カートリッジ以外は使用しないでください。（P.26）** ● **シンク下に物を出し入れする際、配管接続部やホースなどにご注意ください。無理な力が加わると水漏れする恐れがあります。** ● **使用済の本体および消耗品や付属品の廃棄については、各地域で定める処理方法に従ってください。** ● **取り扱いを間違えると故障の原因となりますので、使用方法、使用上のご注意を必ずお守りください。**

設置についてのご注意

指示

● **本器は平成15年厚生労働省令第101号に適合する飲用可能な水を対象としております。**

● **地下水は飲用可能な水をお使いください。**

● **次のような水は本体に通水しないでください。故障の原因となることがあります。**

・濁りのひどい水
・赤サビの多い水
→ 浄水カートリッジが早期に目詰まりする原因となります。

・35℃を超えるお湯
・塩分の多い水（海岸近くの井戸水など）
→ 故障の原因となることがあります。

● **本器は一般家庭での使用を対象としています。**

設置工事のご注意

●配管工事はすべて建築基準法、水道法、各自治体の条例規定に準じておこなってください。
●配管工事（建設業:管工事業種）は関連する法令・規定に従って法的有資格者が実施してください。
●シンク下にアース端子付きコンセントがない場合は、アース（接地）工事を必ず行ってください。
※電気工事:AC100Vコンセント工事、D種（第3種）接地工事
●設置については、別冊の「トリムイオン US-100L 工事説明書」を管工事業者へお渡しし、配管工事を依頼してください。

設置時のご注意

●平らな安定したところに設置してください。
●表示された電源電圧（AC100V）以外の電圧では使用しないでください。
●電源コードをステープル（⊓）等で固定しないでください。
●たこ足配線はしないでください。

ご使用上のお願い

●電解水素水／浄水の毎日の使い始めは、本器内部に残った水の入れ替え、およびカルシウムの付着を抑制するため取水モードを酸性水にし、本器に通水してください。通水時間の目安は下記の通りです。

■通水時間の目安

毎日の使い始め	約1分間
2日以上使用しなかったとき	約3分間
1週間使用しなかったとき	約5分間
初めてご使用のとき、 またはカートリッジ交換時	約5分間

※1ヶ月以上使用しなかったときは、カートリッジの交換をお勧めします。

通水後は、使いたい取水モード切替スイッチを押してご使用ください。

※水の硬度が高い地域では、左表の通水の他に、就寝前に酸性水で30秒～1分間通水してください。カルシウムの目詰まりによる故障の防止になります。

●当社指定の付属品（浄水カートリッジなど）以外は使用しないでください。
●取り扱いを間違えると故障の原因となりますので、本書P.1「安全上のご注意」を併読の上、ご使用ください。

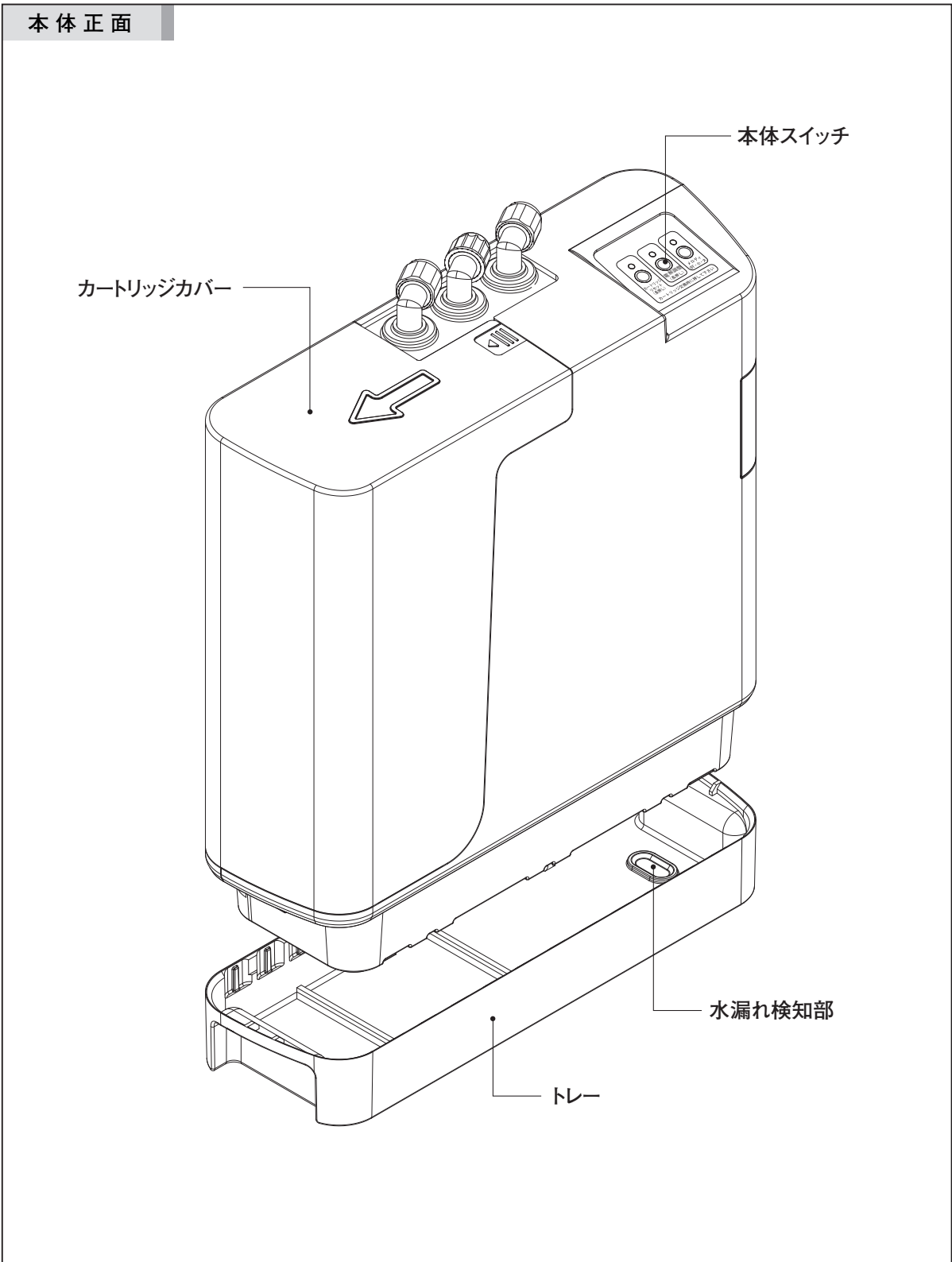
各部の名称

本体正面

本体スイッチ

カートリッジカバー

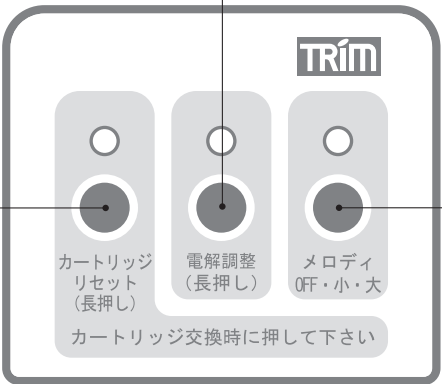
水漏れ検知部

トレー

本体スイッチ部の名称と働き

●本体スイッチは、本体の上面にあります。

電解調整スイッチ

電解水素水pH濃度が高くなりすぎる場合または水道水中のカルシウムが多い場合はブザーが鳴るまで押してください。（長押し約2秒）

電解調整ランプ	状　態
消灯	通常電解モード（標準）
緑色点灯	低電解モード

カートリッジリセットスイッチ

カートリッジ交換後にブザーが鳴るまで押してください。（長押し約2秒）

カートリッジリセットランプ（赤色）が消えます。

また、コントロールパネルのカートリッジ交換ランプも消えます。

カートリッジリセットランプ	状　態
消灯	通常
赤色点滅	交換のお知らせ時

指示

●設置後、使用開始前に必ずカートリッジリセットスイッチを押してください。

メロディスイッチ

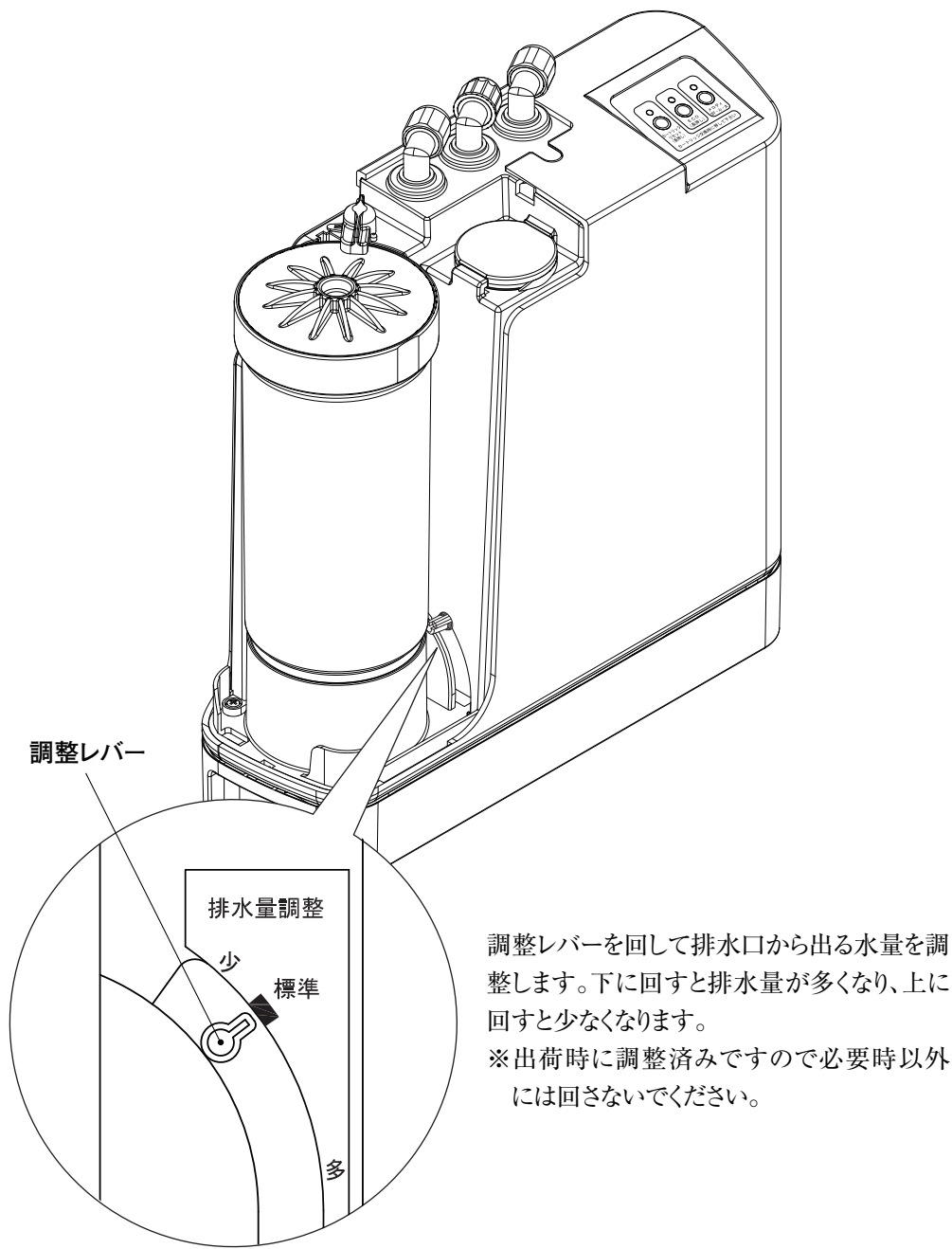
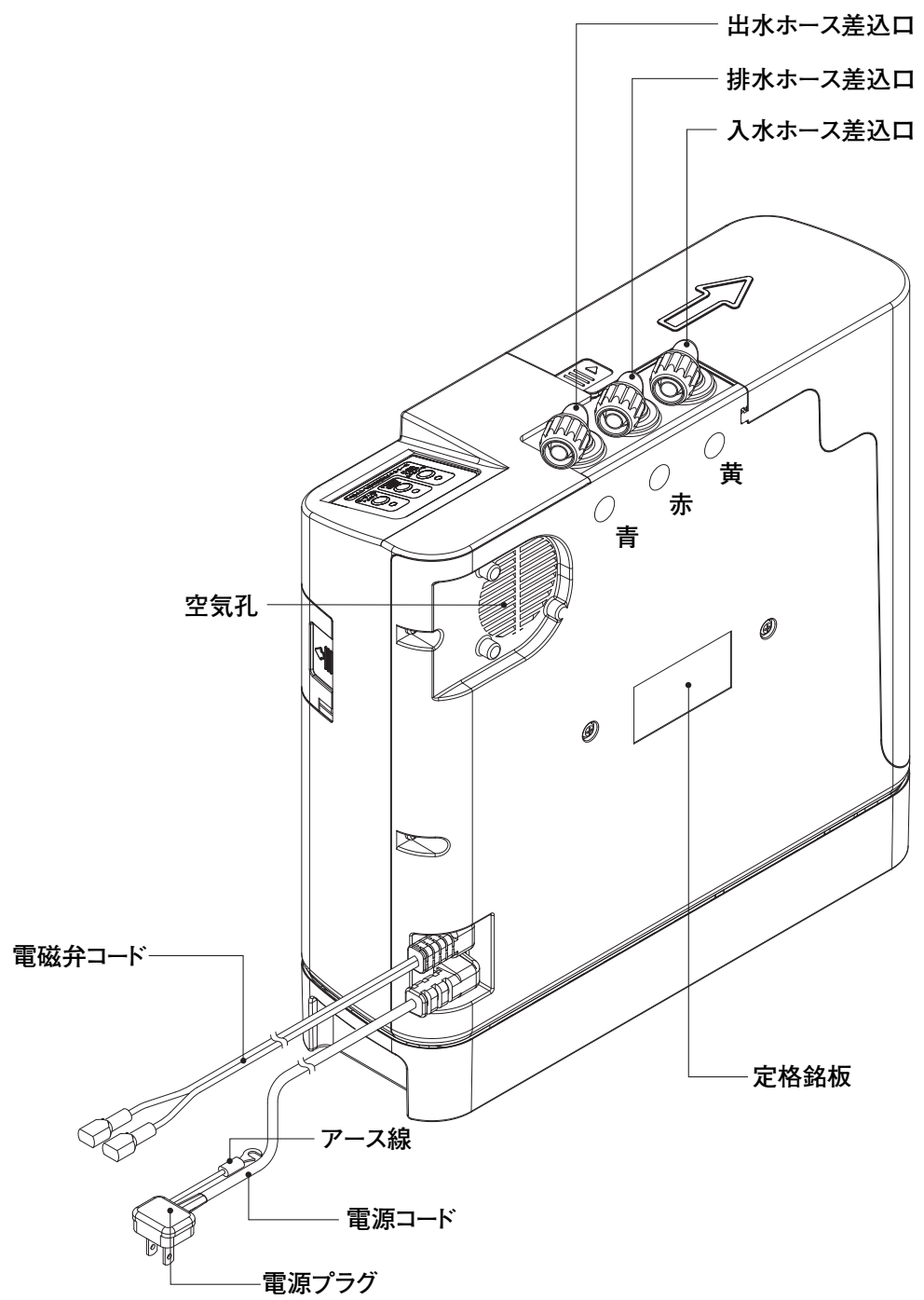
電解水素水取水時のメロディの音量を変えることが出来ます。

メロディランプ	状　態
消灯	消音
緑色点灯	音量　小
オレンジ色点灯	音量　大

※初期は音量大（オレンジ点灯）です。

排水量調整弁

●排水量調整弁は、本体のカートリッジカバーの内側にあります。
※カートリッジカバーは、カバーの指掛（印）部を押しながら左にずらして取り外します。（P.18）

調整レバーを回して排水口から出る水量を調整します。下に回すと排水量が多くなり、上に回すと少なくなります。
※出荷時に調整済みですので必要時以外には回さないでください。

本体背面

※各ホース及びコードの接続は、工事説明書（別冊）を参照ください。

専用水栓

コントロールパネル

取水口

給止水ハンドル

排水口

コントロールパネル

付属品

配管部品

※配管接続方法は、工事説明書（別冊）参照

フレキパイプ

接続ホース

出水ホース
（青テープ）

入水ホース
（黄テープ）

クイックファスナー

水栓取付補助板

電磁弁

締付けナット

分岐止水栓

専用水栓

pH測定キット

PH比色紙表

4.0 5.0 6.0 7.0 8.0 9.0 10.0

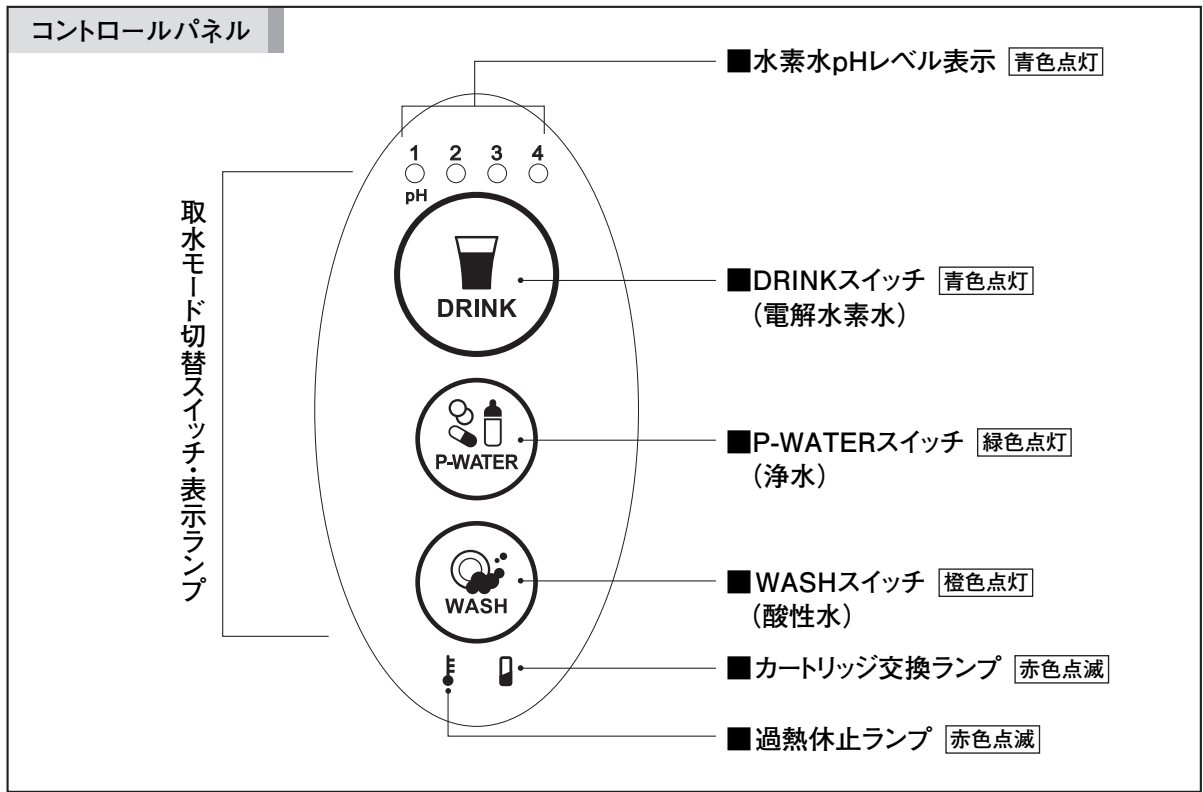
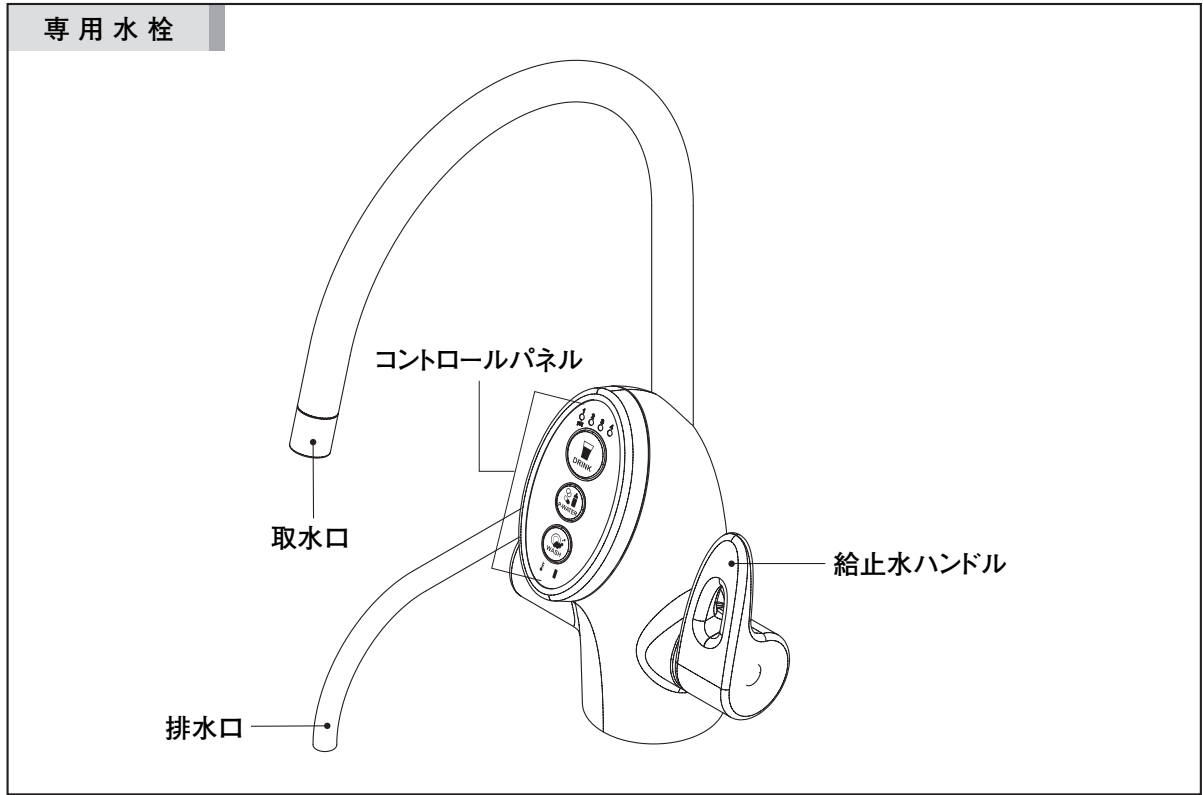
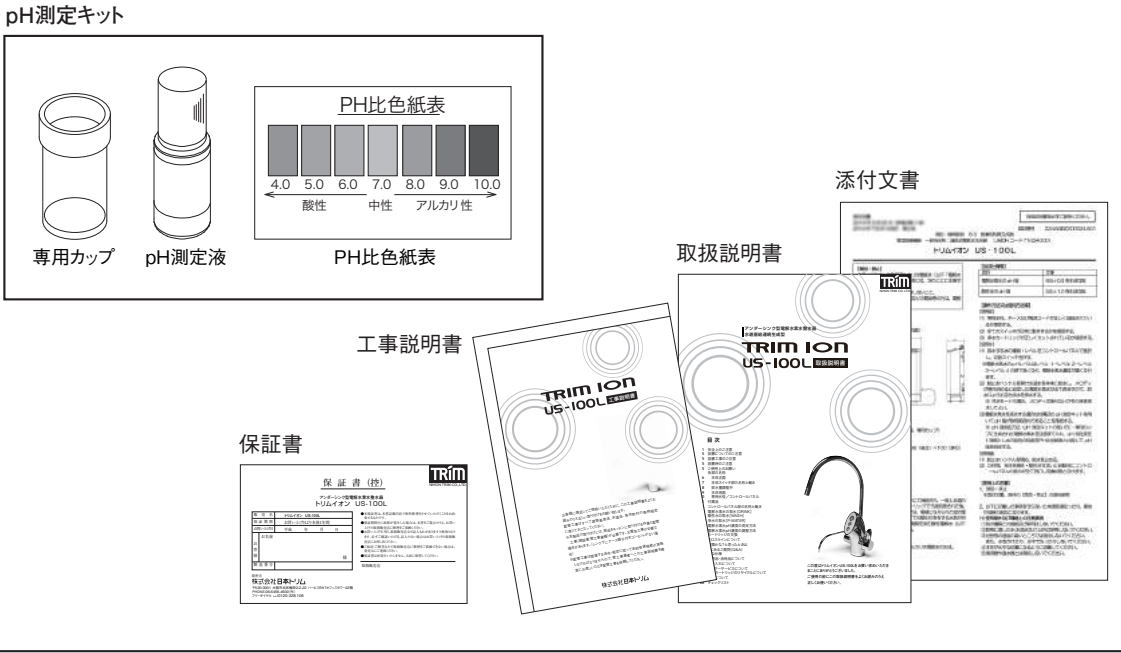
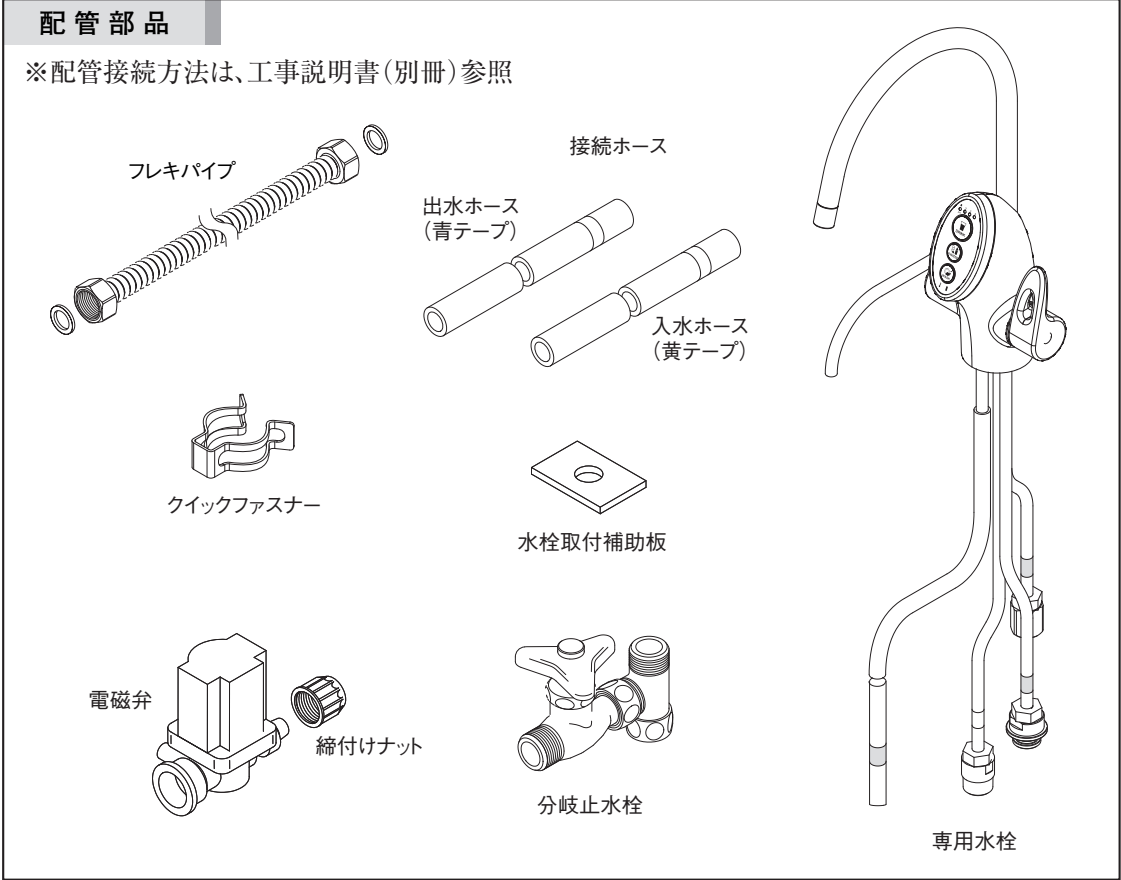
酸性 中性 アルカリ性

専用カップ　pH測定液　PH比色紙表

添付文書

取扱説明書

工事説明書

保証書

コントロールパネル部の名称と働き

●取水モード切替スイッチ

①DRINKスイッチ

電解水素水を取水する時に押します。（DRINKスイッチが青色に点灯）
また、水素水pHレベルを調整する時に押します。（表示ランプが青色に点灯）
DRINKを押す度に水素水pHレベル表示が切替ります。[1→2→3→4→1]
水素水pHレベルは1→2→3→4と高くなります。

②P-WATERスイッチ

浄水を取水する時に押します。（P-WATERスイッチが緑色に点灯）
水道水の遊離残留塩素等を除去した水が取水できます。

③WASHスイッチ

酸性水を取水する時に押します。（WASHスイッチが橙色に点灯）
食器などの洗浄用としてお使いください。

●状態をあらわす表示Ⅰ

電解抑制（レベルダウン）

電解水素水･酸性水を連続して使用し続けると表示が点滅します。この場合、本体の過熱を制御するため水素水pHレベルが下がります。

①水素水pHレベル3の場合
（水素水pHレベルランプが点滅）

水素水pHレベル3が点滅

②WASH（酸性水）の場合
（WASHスイッチが点滅）

WASHスイッチが点滅

待機状態

コントロールパネルの操作後、または給止水ハンドルを閉じてから約5秒経過するとコントロールパネルの表示ランプが消灯し、待機状態となります。（全消灯）

水量過多注意

通水量が8リットル／分を超えると器械保護のため、選択中の取水モード切替スイッチが点滅しブザー音でお知らせします。
また、定期的に※ダブル･オートチェンジ･クロスラインが動作します。
この時、通水をすると選択中の取水モード切替スイッチが点滅しブザー音が鳴ります。
※クロスラインについては、P20参照。

●状態をあらわす表示Ⅱ

①カートリッジ交換表示

カートリッジの使用量が12,000リットルに達した場合、または1年が経過するとカートリッジ交換表示が赤く点滅します。
この時、ブザーが5回鳴りお知らせします。（カートリッジの交換はP.18）

②過熱休止表示

長時間電気分解すると、過熱休止表示が赤く点滅します。
この時、ブザーが5回鳴りお知らせします。給止水ハンドルを閉じて止水し3分間以上使用を休止してから再びお使いください。
（再度ご使用の際、すぐに同じ症状になるようでしたら当社にご連絡ください。）

水漏れ表示

シンク下の本体にある水漏れ検知部で水漏れを検知した場合、コントロールパネルの表示ランプ及び取水モード切替スイッチが全て点滅します。
この時、ブザーが鳴りお知らせします。
（ブザーは、取水モード切替スイッチを押す事で消音できます。）

また、水漏れを検知した場合、自動的に止水しますが、安全のため給止水ハンドルを閉めてください。本体の故障が考えられますので当社にご連絡ください。

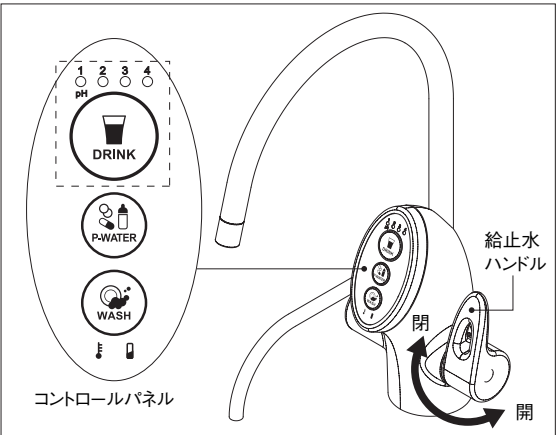
本体故障表示

シンク下の本体に異常が発生した場合、コントロールパネルの表示ランプ1～4が青色に点滅し、過熱休止表示とカートリッジ交換表示が赤色に点滅します。
この時、ブザーが鳴りお知らせします。
（ブザーは、取水モード切替スイッチを押す事で消音できます。）

また、本体の異常を感知した場合、自動的に止水しますが、安全のため給止水ハンドルを閉めてください。本体の故障が考えられますので当社にご連絡ください。

電解水素水の取水［DRINK］

電解水素水の取水手順

(1) コントロールパネルのDRINKスイッチを押してください。（青色に点灯）

(2) 電解水素水の用途に応じて（4段階）選択します。

電解水素水の用途例		pHの目安
水素水pHレベル1飲用	電解水素水を初めて飲むとき	7.5～9.0
水素水pHレベル2飲用	通常飲用、お米を炊くとき	8.0～9.5
水素水pHレベル3飲用	通常飲用、コーヒー、紅茶、緑茶、鍋物、汁物などに	8.5～9.9
水素水pHレベル4調理	煮物、アク抜きなどに	9.0～10.5

pHレベルは、DRINKスイッチを押す度に切り替わります。
1→2→3→4→1

(3) 給止水ハンドルを手前に回して開くと、本体に通水されます。

(4) メロディが鳴り始めます。
メロディが鳴り始めると安定した電解水素水が取水できます。

(5) 使用後は給止水ハンドルを元に戻し、確実に閉め止水してください。

(6) スイッチ操作後または給止水ハンドルを閉じて止水してから約5秒後にコントロールパネルが全て消え、待機状態になります。

電解水素水の飲み方、使用上のご注意

●ご使用の前には、WASHスイッチを押して酸性水を通水してください。
通水時間の目安は下記の通りです。

毎日の使い始めは	約1分間
2日以上使用しなかった時は	約3分間
1週間使用しなかった時は	約5分間
初めてご使用の時 又はカートリッジ交換時は	約5分間

通水後は、DRINKスイッチを押してから飲用してください。

●電解水素水pH濃度がpH10以上の水は飲まないでください。（電解水素水pH濃度の測定方法P.17）

●1日あたり500ミリリットル～1000ミリリットル程度を目安に飲用してください。

●電解水素水は、取水後なるべく早く飲用してください。また、電解水素水を保存する場合は、清潔なペットボトル等の密閉容器に入れ冷蔵庫で保存し、2日以内に飲用ください。

●薬の服用時の水または乳児のミルク用の水には電解水素水は使用せず浄水（P-WATER）をお使いください。

指示

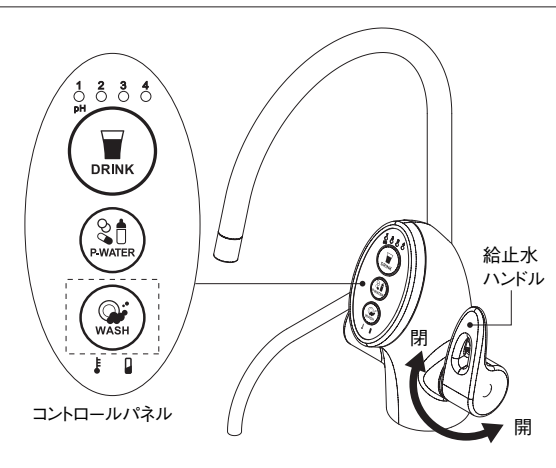
●電解水素水中に白い物が浮いたり、電解水素水を入れたポット等の容器に白い付着物が付く場合がありますが、水の中に含まれるカルシウムが出てきたものです。飲んでも問題ありませんが気になるようでしたら水素水pHレベルを下げてお使いください。

お知らせ

通水をしながらP-WATERからDRINKに切り替えると、ブザー音が鳴りDRINKが点滅し、切り替わらない場合があります。通水を止めてから、DRINKスイッチを押してください。

酸性水の取水［WASH］

酸性水の取水手順

(1) コントロールパネルのWASHスイッチを押してください。（橙色に点灯）

酸性水の用途例		pHの目安
WASH	食器などの洗浄用の水として	3.5～5.5

(2) 給止水ハンドルを手前に回して開くと、本体に通水されます。

(3) ブザー音が鳴り始めます。
ブザー音が鳴り始めると安定した酸性水が取水できます。

(4) 使用後は給止水ハンドルを元に戻し、確実に閉め止水してください。

(5) スイッチ操作後または給止水ハンドルを閉じて止水してから約5秒後にコントロールパネルが全て消え、待機状態になります。

酸性水の使用方法、使用上のご注意

●酸性水は食器などの洗浄用の水として使用してください。

●酸性水は飲用しないでください。

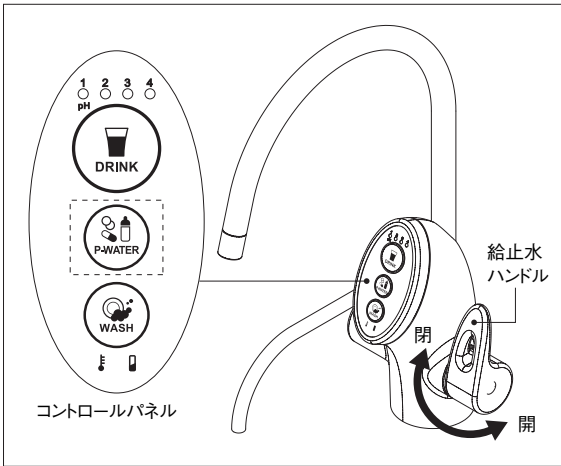
●酸性水を保存する場合は、清潔なペットボトル等の密閉容器に入れ冷蔵庫で保存しますと1～2日間ほど保存できます。

お知らせ

通水をしながらP-WATERからWASHに切り替えると、ブザー音が鳴りWASHが点滅し、切り替わらない場合があります。通水を止めてから、WASHスイッチを押してください。

浄水の取水［P-WATER］

浄水の取水手順

（1）コントロールパネルのP-WATERスイッチを押してください。（緑色に点灯）

浄水の用途例	
	薬の服用時の水、乳児のミルク用の水、飲用水等として

（2）給止水ハンドルを手前に回して開くと、本体に通水されます。

（3）水を流し始めて2～3秒後から安定した浄水が取水できます。

（4）使用後は給止水ハンドルを元に戻し、確実に閉め止水してください。

（5）スイッチ操作後または給止水ハンドルを閉じて止水してから約5秒後にコントロールパネルが全て消え、待機状態になります。

浄水の飲み方、使用上のご注意

●ご使用の前には、WASHスイッチを押して酸性水を通水してください。
通水時間の目安は下記の通りです。

毎日の使い始めは	約1分間
2日以上使用しなかった時は	約3分間
1週間使用しなかった時は	約5分間
初めてご使用の時 又はカートリッジ交換時は	約5分間

通水後は、P-WATERスイッチを押してから飲用してください。

●浄水は水道水をろ過した不純物の少ない水です。電気分解はされていません。

●薬の服用時の水または乳児のミルク用の水としてお使いください。

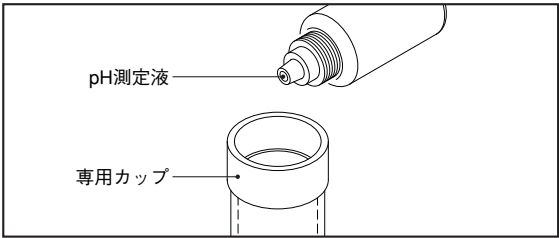
●浄水は、取水後なるべく早く飲用してください。また、浄水を保存する場合は、清潔なペットボトル等の密閉容器に入れ冷蔵庫で保管し、2日以内に飲用してください。

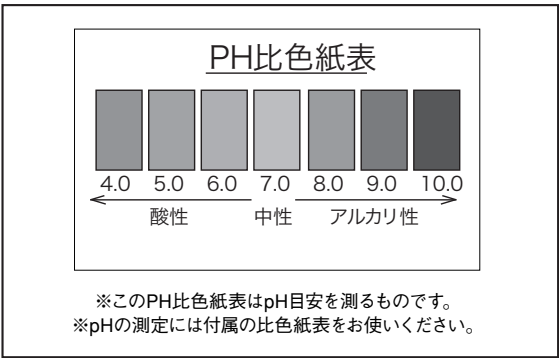
お知らせ

通水をしながらDRINKまたはWASHからP-WATERに切り替えると、ブザー音が鳴りP-WATERが点滅し、切り替わらない場合があります。通水を止めてから、P-WATERスイッチを押してください。

電解水素水pH濃度の測定方法

（1）専用カップに電解水素水を8分目まで入れてください。

（2）pH測定液を専用カップに1滴落としてください。

（3）変色した電解水素水をPH比色紙表と比較してください。pH9.5（PH比色紙表9.0～10.0の間の色）が飲用に適しています。測定に使用した水は、飲まないでください。

※このPH比色紙表はpH目安を測るものです。
※pHの測定には付属の比色紙表をお使いください。

お知らせ

●飲用範囲は電解水素水pH濃度がpH10未満のレベルと浄水です。

●pHは、水質（地域・季節・水温）や本器への通水量などで変わります。電解水素水を飲用する時は、使用開始時および1ヵ月に1回以上、pHの測定を行い、pH9.5（PH比色紙表9.0～10.0の間の色）であることを確認してから飲用してください。

●初めて飲用する方は、水素水pHレベル1で少量から飲用してください。

●pH測定液を目に入れたり、飲んだりしないでください。pH測定液は必ずふたをして、乳幼児の手の届かない所に保管してください。また、火気には近づけないでください。

電解水素水pH濃度の調整方法

電解水素水がpH9くらいにならない時は、下記の操作を行なってください。

【1】DRINKスイッチでの調整

コントロールパネルのDRINKスイッチを押して電解水素水pH濃度を調整します。
水素水pHレベル1→2→3→4の順で電解水素水pH濃度が高くなっていきますが、pH10未満でお飲みください。

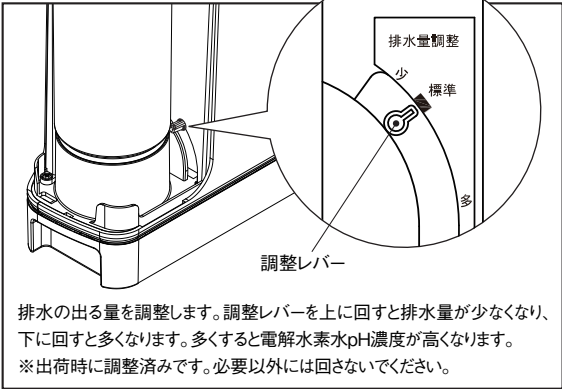
コントロールパネル

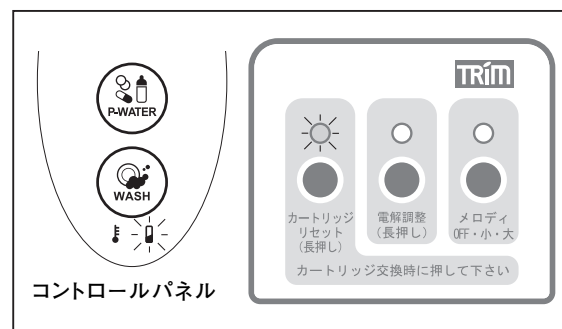
【2】通水量を調整

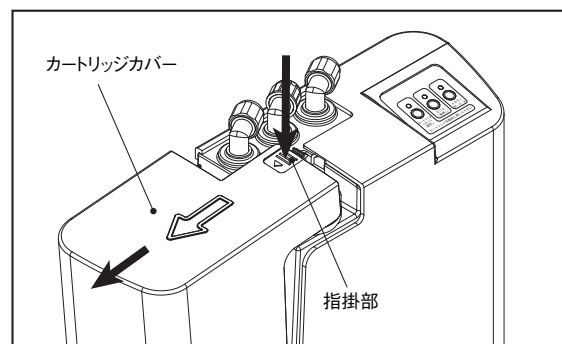
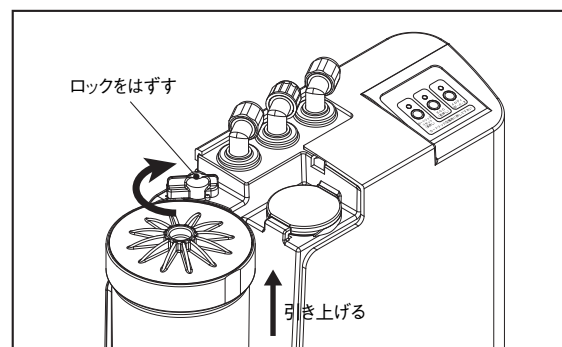
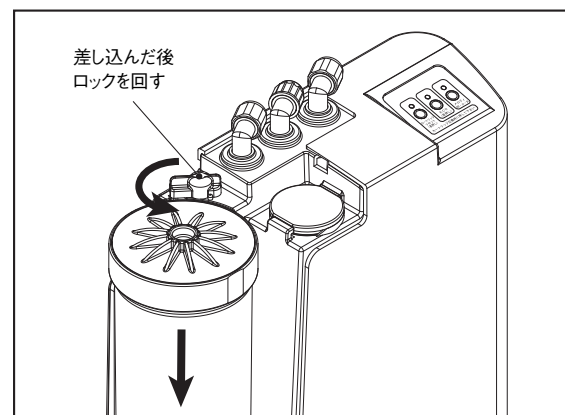
給止水ハンドルを少し閉じることにより通水量を少なくすると、電解水素水pH濃度が高くなります。

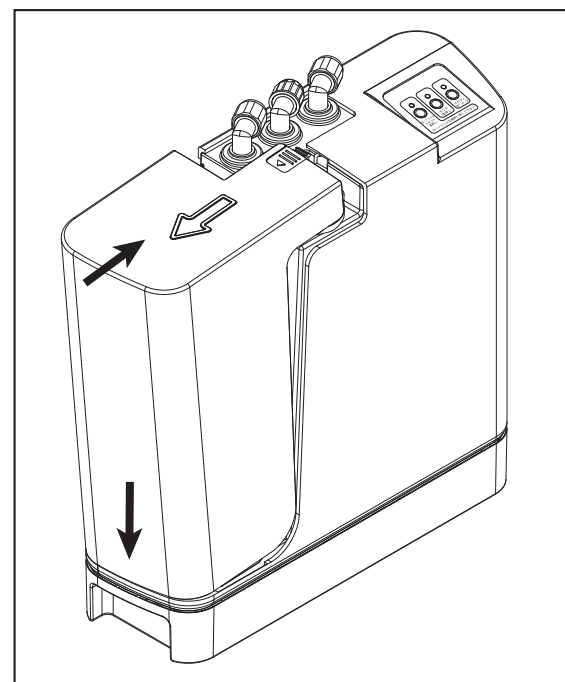
【3】排水量を調整

排水調整レバーを下に回して排水量を多くすると、電解水素水pH濃度が高くなります。排水調整レバーは本体のカートリッジ収納部にあります。
（下図参照）

排水の出る量を調整します。調整レバーを上に回すと排水量が少なくなり、下に回すと多くなります。多くすると電解水素水pH濃度が高くなります。
※出荷時に調整済みです。必要以外には回さないでください。

カートリッジの交換

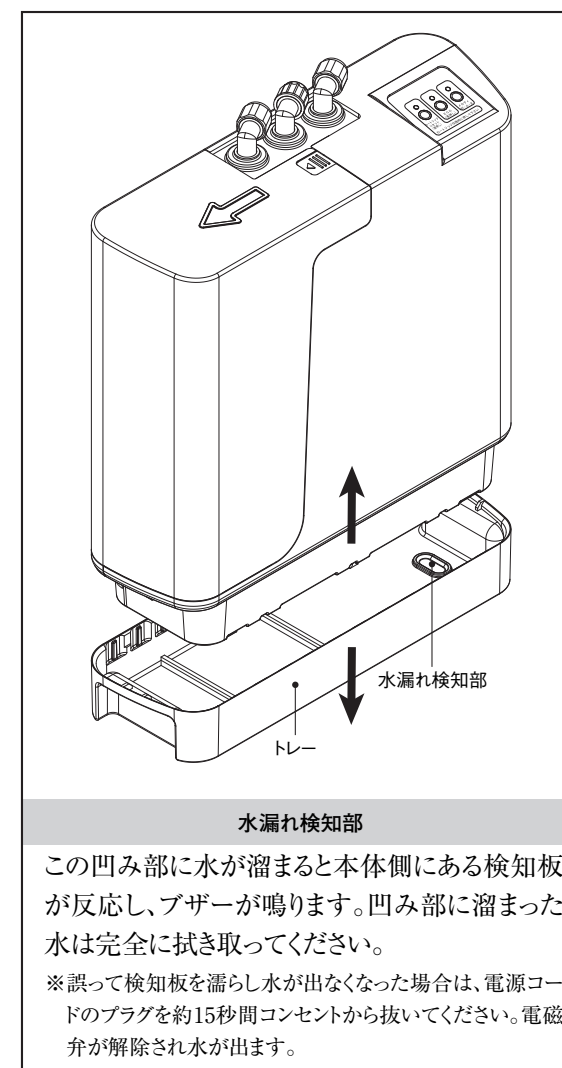
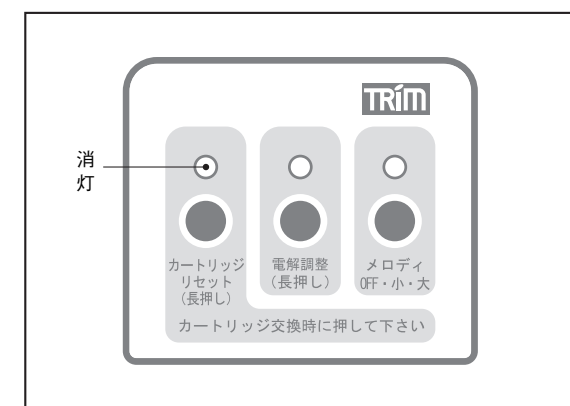
コントロールパネルのカートリッジ交換のランプがブザーと共に点滅したときは、本体のカートリッジを次の順序で新しいカートリッジに交換してください。この時、本体のカートリッジリセットランプも点滅します。

(1) 給止水ハンドルを回して止水してください。

(2) カートリッジカバーの指掛(印)部を押しながら左にずらして取り外します。

(3) カートリッジのロックを外して、カートリッジを引き上げて取り出してください。この時、カートリッジの底から出た水は本体下部のトレーに排水されます。排水された水の処理は(6)に示します。

(4) 新しいカートリッジを本体のカートリッジ収納部にしっかり差し込み、必ずロックを回してカートリッジを固定してください。

※カートリッジを差し込んだ後、必ずロックしてください。ロックが不十分だと水漏れの原因となります。(ロックが不十分な場合、カートリッジカバーを正しく取り付けることができません。)

(5) カートリッジカバーを本体の下にはめてから上部を右にずらして取り付けてください。

(6) 本体下部のトレーを外して、カートリッジ交換時に溜まった水を捨ててからトレーに本体を乗せてください。

水漏れ検知部

この凹み部に水が溜まると本体側にある検知板が反応し、ブザーが鳴ります。凹み部に溜まった水は完全に拭き取ってください。

※誤って検知板を濡らし水が出なくなった場合は、電源コードのプラグを約15秒間コンセントから抜いてください。電磁弁が解除され水が出ます。

(7) 本体スイッチのカートリッジリセットスイッチをブザーが鳴るまで長押し(約2秒)してください。本体スイッチのカートリッジリセットランプが消灯し、コントロールパネルのカートリッジ交換ランプも消灯します。

(8) WASHスイッチを押し酸性水を約5分間通水してからご使用ください。

長期間使用しないとき

●シンク下にある分岐止水栓の蛇口を閉じてください。

●電源プラグをコンセントから抜いてください。

●カートリッジの交換、または長期間使用しなかった時は当社にご相談ください。(裏表紙)

クロスラインについて

電解水素水／酸性水を生成する時には、電気分解が行われ水の中に含まれるミネラル等が電極に付着し、電解能力が低下してしまいます。
本器では、定期した水質の電解水素水／酸性水を長期間ご利用いただくために、「ダブル・オートチェンジ・クロスライン方式」を採用しており、定期的に電極極性と水路のバルブを切り替えることで、電解能力を維持しています。

クロスライン動作条件	クロスライン動作時間
電解水素水または酸性水の取水を3回し終えた時	約5秒間または約12秒間
電解水素水または酸性水の取水を20分間続けた時	約5秒間または約12秒間
取水モードをDRINKまたはWASHからP-WATERに切り替えた時	約3秒間
取水モードをP-WATERからDRINKまたはWASHに切り替えた時	約3秒間

禁止

●クロスラインが動作している間は、給止水ハンドルを開いて本体に通水しないこと。
（本体からの水漏れの原因となることがあります。）

故障かな?と思ったときは

処置をおこなっても改善されない場合
一度コンセントから電源プラグを抜き、15秒後に再度コンセントを差し込んでください。 同じ症状が出るようでしたら当社までご連絡ください。（裏表紙）

万一故障かなと思われることがありましたら、修理を依頼される前に次のことを調べてください。
ご自分での分解、修理は絶対にしないでください。

症状		調べるところ	処置
コントロールパネル部	**取水モード切替スイッチが点灯しない。**	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか?	プラグを差し込んでください。
	使用中の取水モード切替スイッチが消灯する。	2時間以上の連続通水をしていませんか?	2時間の連続通水で自動的に電気分解を停止し待機状態にします。
	使用中の取水モード切替スイッチが点滅し、ブザーが鳴る。	流量オーバーしていませんか?	給止水ハンドルを絞ってください。
		クロスラインが動作していませんか?	給止水ハンドルを閉じ、一度止水してください。
	全取水モード切替スイッチが点滅し、ブザーが鳴る。	トレーに水が溜まっていませんか?（取水モード切替スイッチを押すとブザーは鳴り止みます。）	本体からの水漏れが考えられます。給止水ハンドルを閉じ、当社にご相談ください。
	水素水pHレベルランプまたは、WASHスイッチが点滅する。	連続通水していませんか?	故障ではありません。 止水し少しお待ちください。（P.12） 本体の過熱を抑制するためレベルダウンしています。
	カートリッジ交換表示が点滅し、ブザーが鳴る。	カートリッジ交換のお知らせです。（取水モード切替スイッチを押すとブザーは鳴り止みます。）	お早めにカートリッジの交換をしてください。（P.18）
		カートリッジ交換後、リセットスイッチを押しましたか?	本体スイッチのカートリッジリセットスイッチを押してください。（P.19）
	過熱休止表示が点滅し、ブザーが鳴る。	長時間の連続通水をしていませんか?（取水モード切替スイッチを押すとブザーは鳴り止みます。）	故障ではありません。 過熱休止状態です。3分間以上ご使用を休止してください。
	取水モードの切り替えができにくい。	クロスラインの動作中ではありませんか?	クロスラインの動作中は切り替えできなくなりますが、故障ではありません。
	水素水pHレベルランプと過熱休止表示及びカートリッジ交換表示が点滅し、ブザーが鳴る。	本体の異常が考えられます。 （取水モード切替スイッチを押すとブザーは鳴り止みます。）	給止水ハンドルを閉じ、電源プラグを抜き、当社にご相談ください。

	症　状	調べるところ	処　置
水栓・その他	電解水素水取水中にメロディが途中で途切れる事を繰り返す。	通水量が少な過ぎませんか?1リットル／分以下では電解水素水が出来ません。	給止水ハンドルを開き気味にしてください。
	本体から異常な音がする。	水圧が高い、または流量が多過ぎませんか?	給止水ハンドルを絞ってください。
		カートリッジが目詰まりしていませんか?(使用水量、水質、水圧により、早めのカートリッジ交換が必要な場合があります。)	カートリッジを交換してください。(P.18)
		シンク下の接続ホースが曲がっていませんか?	折れないように伸ばしてください。
	給止水ハンドルを閉じても水が直ぐに止まらない。	構造上、止水後しばらく(水圧が下がるまで)水栓より水が出ることがあります。	故障ではありません。
		長時間、水が止まらない場合はパッキン等の劣化が考えられます。	当社にご連絡ください。
	水が出ない、出方が悪い。	給止水ハンドルを閉じていたり、絞りすぎていませんか?	給止水ハンドルを開いてください。
		シンク下の接続ホースが曲がっていませんか?	折れないように伸ばしてください。
		断水や凍結していませんか?	水が出るまでお待ちください。
		分岐止水栓が閉じられていませんか?	分岐止水栓を開けてください。
		トレーに水が溜まっていませんか?	本体からの水漏れが考えられます。止水してその後当社にご連絡ください。
		カートリッジが目詰まりしていませんか?	カートリッジを交換してください。(P.18)
		水圧が低過ぎませんか?(50kPa未満)	使用できません。当社にご連絡ください。
	水栓や配管部から水漏れする。	接続部の緩みやパッキンなどの劣化が考えられます。	当社にご連絡ください。
	給止水ハンドルを開けた時に異音がする。	給止水ハンドルを開けた時、器械内部に溜まった空気が抜ける際に音がする事があります。	故障ではありません。

	症　状	調べるところ	処　置
水栓・その他	ホース接続部から水漏れする。	接続部が緩んでいませんか?	電源コードを抜き、しっかり締付けてください。また、本体についた水は、完全に拭き取ってください。
	電解水素水pH濃度が低い。	電解水素水pH濃度調整をしましたか?	pH濃度調整をしてください。(P.17)
	嫌なにおいや味がする。	前回の使用から長時間経過していませんか?	毎日の使い始めは1分間以上、数日以上使用のないときは、3分間以上酸性水で水を流してから使用してください。(P.2)
		電解水素水pH濃度がpH10以上になっていませんか?	水素水pHレベルを下げてください。(P.17)
		酸性水ではありませんか?	電解水素水または浄水で飲用してください。
		カートリッジの交換時期ではありませんか?	カートリッジを交換してください。(P.18)
	電解水素水中に白い物が浮いたり、電解水素水を入れたポット等容器に白い付着物がつく。	右参照	電解水素水中に含まれるカルシウムです。飲んでも問題ありませんが気になるようでしたら水素水pHレベルを下げてください。
	P-WATER(浄水)使用時に、排水口から水が出る。	本器の構造上、多少出ることはあります。	故障ではありません。
	本体から水漏れする。	ホースは正しく接続されていますか?	シンク下のホースを接続してください。
		カートリッジは正しく装着されていますか?	カートリッジを装着し直してください。
	取水した水に異物が混じる。	取水口が汚れていませんか?	綿棒などで取水口の先端部を定期的にお掃除してください。

よくあるご質問（Q&A）

Q ご質問	A 回答
水素水pHレベル4にしても電解水素水のpHがあがらないのですが？	給止水ハンドルを少し閉じて本器への通水量を少なくすると、電解水素水のpH濃度が高くなります。
本器に通水してもメロディやブザー音が流れません。	本器への通水量が少なすぎると、電気分解が行われません。給止水ハンドルを開けて本器への通水量を多くしてください。
お湯を使用できますか？	35℃以下の水をご使用ください。
電解水素水の保存期間は?	清潔なペットボトルなどの密閉容器に入れて冷蔵庫で保存し、2日以内に飲用してください。
電解水素水を保存した場合は、水素量がどのくらい減りますか?	清潔なペットボトルなどの密閉容器に入れて冷蔵庫で保存し、2日以内に飲用してください。1日経過すると、生成直後の水素量の約70%になります。
電解水素水を沸騰させると水素がなくなりますか?	水素は空気に触れることでなくなるため、大きく減少します。
氷を作る場合は、どの水を使えばいいですか?	自動製氷機で作る場合は、浄水をご使用ください。製氷皿などで作る場合は、電解水素水をご使用できます。
サプリメントの服用時は、どの水を使えばいいですか?	サプリメントは医薬品ではありませんので、電解水素水または浄水で服用いただけます。ただし、サプリメントの注意書きに従ってください。
ペットの飲用水や魚の水槽の水に、電解水素水を使用できますか?	電解水素水は人を対象にしていますので、使用できません。不純物を取り除いた浄水をご使用ください。
浄水カートリッジではどのような物質が除去できますか?	■JIS 規格 13物質 遊離残留塩素（カルキ）／濁り／クロロホルム／ブロモジクロロメタン／ジブロモクロロメタン／ブロモホルム／テトラクロロエチレン／トリクロロエチレン／1,1,1-トリクロロエタン／総トリハロメタン／CAT（農薬）／2-MIB（カビ臭）／溶解性鉛 ■浄水器協会自主規格 3物質 ジェオスミン（カビ臭）／フェノール類／陰イオン界面活性剤
使用済み浄水カートリッジのリサイクル方法は?	交換用の浄水カートリッジ（別売品）に同封のリサイクルキットをご使用いただき、ご返送ください。
浄水カートリッジをごみとして出す場合の廃棄方法は?	自治体のごみの分類に従ってください。外はプラスチック、中は活性炭です。
地下水は使用できますか？	使用できない場合があります。保健所等の水質分析機関に水質検査を依頼いただき、飲用できるかどうか確認してご使用ください。
ラジオに雑音が入ります。	本器を使用中にラジオに雑音が入る場合があります。ラジオを本器から離してご使用ください。
電気代はどれくらいかかりますか?	1ヶ月あたりの電気代は、水素水pHレベル3で使用すると約25円です。（1日5分間使用、電気料金22円/kWhで算出）

主な仕様

クラス:管理医療機器
類別:医療用物質生成器
一般的名称:連続式電解水生成器
JMDNコード:71024000
販売名:トリムイオン　US－100L
医療機器製造販売認証番号:224AGBZX00024A01
生成水取水方式:専用水栓方式
定格電圧:AC100V
定格周波数:50－60Hz
定格電流:AC4.5A
定格電解電圧:DC50V（max.）
待機電力（省電力状態）:約0.8W
消費電力:約270W
電解槽:4槽（8セル）
電極（枚数）:プラチナコーティング電極（5枚）
電極耐久時間:電解時間として4000時間
（使用量･水質等の使用条件によって異なります。）
定格取水量（動水圧160kPaの時）**:**
電解水素水　約4リットル／分（max.）
酸　性　水　約4リットル／分（max.）
浄　　　水　約5リットル／分（max.）
取水排水比率（動水圧100kPaの時）**:**約5:1
本体使用可能配管水圧（静水圧）:
50kPa（最低動作水圧）～700kPa
本体使用可能水温:35℃以下
本体重量:約5kg
電源コード長:約2.6m
本体寸法:310（W）×329（H）×100（D）mm
水栓寸法:105（W）×290（H）×200（D）mm

浄水カートリッジろ過能力：
JIS規格13物質※1を12トン
（除去率80%以上）
JIS S 3201での試験結果
（試験ろ過流量4リットル/分）
浄水器協会自主規格3物質※2を12トン
（除去率80%以上）
浄水器協会規格基準の試験結果
（試験ろ過流量4リットル／分）
（使用量・水質・水圧によって異なりますが、1日32リットル使用した場合で、約1年間使用できます。）
電解槽洗浄方式：
ダブル・オートチェンジ・クロスライン方式
電源回路：スイッチング・レギュレーター制御方式
本体保護機能：ヒューズ（基板内蔵）：8A
水栓定流量弁
安全逃がし弁（過大水圧防止）
定電流制御回路（過電流防止装置）
過熱防止装置
水漏れセンサー
水栓認証登録番号：C-225

本製品は改良のため予告なく仕様変更することがありますので、製品と一部差異が発生する場合があります。ご了承ください。

※1　JIS規格 13物質	
① 遊離残留塩素（カルキ）	⑧ トリクロロエチレン
② 濁り	⑨ 1,1,1-トリクロロエタン
③ クロロホルム	⑩ 総トリハロメタン
④ ブロモジクロロメタン	⑪ CAT（農薬）
⑤ ジブロモクロロメタン	⑫ 2-MIB（カビ臭）
⑥ ブロモホルム	⑬ 溶解性鉛
⑦ テトラクロロエチレン	

※2　浄水器協会自主規格 3物質
① ジェオスミン（カビ臭）
② フェノール類
③ 陰イオン界面活性剤

製造販売元
株式会社トリムエレクトリックマシナリー
〒783-0060 高知県南国市蛍が丘1丁目5番地2

別売品・消耗品について

別売品のご紹介

●乳酸カルシウム付き浄水カートリッジ
電気分解されにくい水(井戸水やわき水など)の場合に、乳酸カルシウム(電気分解を促すための補助剤)を添加できる浄水カートリッジです。遊離炭酸が多く含まれる水をお使いの場合は、電気分解されてもpH測定時に電解水素水がアルカリ性側に着色しない場合があります。詳しくは当社にお問い合わせください。

消耗品

●浄水カートリッジ
●pH測定キット

別売品・消耗品のご購入

別売品・消耗品のご購入の際は、日本トリムの公式ショッピングサイト[トリムショッピング]および日本トリムのフリーダイヤルにお問い合わせください。

■日本トリム公式ショッピングサイト[トリムショッピング]
http://shop.nihon-trim.co.jp/
パソコン用サイト　スマートフォンやタブレット(iPhone、iPad、Androidなど)および携帯電話ではご利用いただけません。

■株式会社 日本トリム
フリーダイヤル 0120-328-106(ミズハ トリム)
受付時間 9:00〜18:00／土日祝日は休業日
※最寄りの事業所につながります。

お手入れについて

●洗剤・漂白剤・アルコール・クレンザー・ベンジン・シンナー・殺虫剤等は使わないでください。製品の変形、変色、ひび割れ等、故障の原因となります。
●水栓や本体を拭くときには、水またはぬるま湯に浸した柔らかい布をよく絞って拭いてください。最後に柔らかい布で乾拭きしてください。(水栓や本体に直接、水またはお湯をかけないでください。)

アフターサービスについて

●浄水カートリッジは、常に最良の水質を保つため、定期的な交換が必要です。ブザー音と共にコントロールパネルのカートリッジ交換表示が点滅したときは、当社までご連絡ください。(裏表紙)
●製品の検査は厳密に行っておりますが、万一故障の場合には、分解および修理をせずに当社までご連絡ください。(裏表紙)
●補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。(性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。)
●その他のアフターサービスについては、当社にお問い合わせください。(裏表紙)

浄水カートリッジのリサイクルについて

浄水カートリッジをご注文いただきますと、使用済みカートリッジをお引き取りしています。当社のリサイクルeco活動にご協力いただけますようお願い致します。詳しくは当社までお問い合わせください。(裏表紙)

廃棄について

本体／消耗品

使用済みの本体およびホースなどの消耗品や付属品の廃棄に関しましては、各地域で定める処理方法に従ってください。

チェックリスト

最後にもう一度確認しましょう。

□この取扱説明書をきちんと読みましたか。
□アース線を正しく接続しましたか。（別紙「工事説明書」参照）
□本器に通水するのにふさわしい水かどうか確認しましたか。（P.5）
□電源プラグは正しく差し込まれていますか。
□表示された電源電圧（AC100V）で使用していますか。
□電源コードが折れ曲がったり、傷ついたりしていませんか。
□タコ足配線はしていませんか。
□ガタついたコンセントを使用していませんか。
□電源コードをステープル等で固定していませんか。
□本器にふさわしい場所に設置しましたか。（P.3）
□ホースが折れ曲がったり、ねじれたりしていませんか。
□「安全上のご注意」をきちんと読みましたか。（P.1）
□本器を誤って水中に落としたときの対処方法はわかりましたか。（P.1「安全上のご注意」）
□電解水素水を飲用するにあたっての注意事項をきちんと読みましたか。（P.14）
□酸性水を使用するにあたっての注意事項をきちんと読みましたか。（P.15）
□浄水を飲用するにあたっての注意事項をきちんと読みましたか。（P.16）
□電解水素水の保存方法はわかりましたか。（P.2）
□電解水素水pH濃度調整をきちんとしましたか。（P.17）